第一号第四様式（第十七条第四項関係）

有料老人ホームヴィラ梅光 拠点区分資金収支計算書

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	120,030,000	123,015,098	△2,985,098	
		居宅介護料収入（介護報酬収入）	54,000,000	54,429,897	△429,897	
		介護報酬収入	46,850,000	47,924,624	△1,074,624	
		介護予防報酬収入	7,150,000	6,505,273	644,727	
		居宅介護料収入（利用者負担金収入）	10,580,000	10,749,946	△169,946	
		介護負担金収入(一般)	9,550,000	9,731,108	△181,108	
		介護予防負担金収入(一般)	1,030,000	1,018,838	11,162	
		利用者等利用料収入	52,400,000	53,967,097	△1,567,097	
		居宅介護サービス利用料収入	1,900,000	1,917,996	△17,996	
		食費収入(一般)	23,450,000	23,682,000	△232,000	
		居住費収入(一般)	27,050,000	27,261,800	△211,800	
		その他の利用料収入		1,105,301	△1,105,301	
		その他の事業収入	3,050,000	3,868,158	△818,158	
		補助金事業収入(公費)	3,050,000	3,868,158	△818,158	
		老人福祉事業収入	150,800,000	162,384,506	△11,584,506	
		その他の事業収入	150,800,000	162,384,506	△11,584,506	
		管理費収入	145,050,000	157,807,942	△12,757,942	
		その他の利用料収入	5,750,000	4,576,564	1,173,436	
		受取利息配当金収入		232	△232	
		受取利息配当金収入		232	△232	
		その他の収入	130,000	425,557	△295,557	
		雑収入	130,000	425,557	△295,557	
		事業活動収入計(1)	270,960,000	285,825,393	△14,865,393	
	支出	人件費支出	85,410,000	86,158,483	△748,483	
		職員給料支出	42,558,000	42,557,650	350	
		職員賞与支出	13,564,000	13,563,933	67	
		非常勤職員給与支出	17,300,000	17,679,057	△379,057	
		派遣職員費支出	1,238,000	1,558,684	△320,684	
		法定福利費支出	10,750,000	10,799,159	△49,159	
		事業費支出	111,011,000	110,930,577	80,423	
		給食費支出	15,900,000	15,884,449	15,551	
		教養娯楽費支出	250,000	248,407	1,593	
		水道光熱費支出	17,520,000	17,511,204	8,796	
		消耗器具備品費支出	3,194,000	3,193,033	967	
		保険料支出	432,000	431,377	623	
		賃借料支出	1,460,000	1,452,424	7,576	
		車輌費支出	60,000	59,741	259	
		管理費返還支出	72,195,000	72,149,942	45,058	
		事務費支出	22,315,000	22,214,097	100,903	
		福利厚生費支出	400,000	387,160	12,840	
		職員被服費支出	10,000	4,920	5,080	
		旅費交通費支出	20,000	18,680	1,320	
		研修研究費支出	70,000	68,990	1,010	
		事務消耗品費支出	1,150,000	1,142,093	7,907	
		印刷製本費支出	20,000	13,860	6,140	
		修繕費支出	1,600,000	1,591,485	8,515	
		通信運搬費支出	640,000	633,535	6,465	
		広報費支出	605,000	605,000		
		業務委託費支出	6,235,000	6,234,878	122	
		手数料支出	3,265,000	3,222,905	42,095	
		租税公課支出	6,340,000	6,339,364	636	
		保守料支出	1,950,000	1,941,227	8,773	
		渉外費支出	10,000	10,000		
		支払利息支出	3,242,000	3,241,431	569	
		支払利息支出	3,242,000	3,241,431	569	
		事業活動支出計(2)	221,978,000	222,544,588	△566,588	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)			48,982,000	63,280,805	△14,298,805	
施設	収入	施設整備等補助金収入	1,567,000	1,567,000		
		施設整備等補助金収入	1,567,000	1,567,000		
		施設整備等収入計(4)	1,567,000	1,567,000		

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

有料老人ホームヴィラ梅光 拠点区分資金収支計算書

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
整備等による収支	支出	設備資金借入金元金償還支出	31,044,000	31,044,000		
		設備資金借入金元金償還支出	31,044,000	31,044,000		
		固定資産取得支出	9,287,000	9,286,310	690	
		器具及び備品取得支出	7,616,000	7,615,510	490	
		その他の取得支出	1,671,000	1,670,800	200	
		ファイナンス・リース債務の返済支出	1,063,000	1,062,392	608	
		ファイナンス・リース債務の返済支出	1,063,000	1,062,392	608	
		施設整備等支出計(5)	41,394,000	41,392,702	1,298	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△39,827,000	△39,825,702	△1,298	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	72,275,000	72,149,942	125,058	
		長期預り金積立資産取崩収入	72,275,000	72,149,942	125,058	
		拠点区分間繰入金収入		5,300,532	△5,300,532	
		拠点区分間繰入金収入		5,300,532	△5,300,532	
		その他の活動収入計(7)	72,275,000	77,450,474	△5,175,474	
	支出	長期貸付金支出	780,000	780,000		
		長期貸付金支出	780,000	780,000		
		積立資産支出	65,000,000	75,000,000	△10,000,000	
		長期預り金積立資産支出	65,000,000	75,000,000	△10,000,000	
		事業区分間繰入金支出	30,000,000	55,206,989	△25,206,989	
		事業区分間繰入金支出	30,000,000	55,206,989	△25,206,989	
		その他の活動支出計(8)	95,780,000	130,986,989	△35,206,989	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△23,505,000	△53,536,515	30,031,515	
予備費支出(10)				—		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			△14,350,000	△30,081,412	15,731,412	

前期末支払資金残高(12)	84,370,636	84,370,636		
当期末支払資金残高(11)+(12)	70,020,636	54,289,224	15,731,412	

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

有料老人ホームヴィラ梅光 拠点区分事業活動計算書

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	123,015,098	132,441,610	△9,426,512
		居宅介護料収益（介護報酬収益）	54,429,897	60,640,339	△6,210,442
		介護報酬収益	47,924,624	52,250,692	△4,326,068
		介護予防報酬収益	6,505,273	8,389,647	△1,884,374
		居宅介護料収益（利用者負担金収益）	10,749,946	10,536,359	213,587
		介護負担金収益(一般)	9,731,108	9,102,479	628,629
		介護予防負担金収益(一般)	1,018,838	1,433,880	△415,042
		利用者等利用料収益	53,967,097	61,264,912	△7,297,815
		居宅介護サービス利用料収益	1,917,996	2,504,693	△586,697
		食費収益(一般)	23,682,000	26,522,000	△2,840,000
		居住費収益(一般)	27,261,800	31,790,200	△4,528,400
		その他の利用料収益	1,105,301	448,019	657,282
		その他の事業収益	3,868,158		3,868,158
		補助金事業収益(公費)	3,868,158		3,868,158
		老人福祉事業収益	87,384,506	89,175,766	△1,791,260
		その他の事業収益	87,384,506	89,175,766	△1,791,260
		管理費収益	82,807,942	85,203,578	△2,395,636
		その他の利用料収益	4,576,564	3,972,188	604,376
		サービス活動収益計(1)	210,399,604	221,617,376	△11,217,772
	費用	人件費	87,409,743	84,096,796	3,312,947
		職員給料	42,557,650	39,268,944	3,288,706
		職員賞与	8,472,556	7,715,647	756,909
		賞与引当金繰入	5,575,505	4,857,937	717,568
		非常勤職員給与	17,771,189	17,100,888	670,301
		派遣職員費	1,558,684	4,951,960	△3,393,276
		退職給付費用	675,000	577,000	98,000
		法定福利費	10,799,159	9,624,420	1,174,739
		事業費	38,780,635	33,564,773	5,215,862
		給食費	15,884,449	14,825,481	1,058,968
		保健衛生費		118,168	△118,168
		教養娯楽費	248,407	157,182	91,225
		水道光熱費	17,511,204	15,049,241	2,461,963
		消耗器具備品費	3,193,033	1,654,568	1,538,465
		保険料	431,377	488,851	△57,474
		賃借料	1,452,424	1,144,595	307,829
		車輌費	59,741	126,687	△66,946
		事務費	22,214,097	24,653,064	△2,438,967
		福利厚生費	387,160	429,665	△42,505
		職員被服費	4,920	56,595	△51,675
		旅費交通費	18,680	18,210	470
		研修研究費	68,990	21,522	47,468
		事務消耗品費	1,142,093	860,082	282,011
		印刷製本費	13,860	9,460	4,400
		修繕費	1,591,485	1,923,461	△331,976
		通信運搬費	633,535	718,607	△85,072
		広報費	605,000	1,727,000	△1,122,000
		業務委託費	6,234,878	6,483,995	△249,117
		手数料	3,222,905	4,337,919	△1,115,014
		租税公課	6,339,364	6,273,915	65,449
		保守料	1,941,227	1,792,633	148,594
		渉外費	10,000		10,000
		減価償却費	27,392,125	27,398,654	△6,529
		減価償却費	27,392,125	27,398,654	△6,529

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

有料老人ホームヴィラ梅光 拠点区分事業活動計算書

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△779,410	△239,200	△540,210
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△779,410	△239,200	△540,210
		サービス活動費用計(2)	175,017,190	169,474,087	5,543,103
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		35,382,414	52,143,289	△16,760,875
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	232	362	△130
		受取利息配当金収益	232	362	△130
		その他のサービス活動外収益	425,557	218,700	206,857
		雑収益	425,557	218,700	206,857
		サービス活動外収益計(4)	425,789	219,062	206,727
	費用	支払利息	3,241,431	3,963,087	△721,656
		支払利息	3,241,431	3,963,087	△721,656
		借入金利息	3,241,431	3,963,087	△721,656
		サービス活動外費用計(5)	3,241,431	3,963,087	△721,656
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		△2,815,642	△3,744,025	928,383
経常増減差額(7)=(3)+(6)			32,566,772	48,399,264	△15,832,492
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	1,567,000		1,567,000
		施設整備等補助金収益	1,567,000		1,567,000
		拠点区分間繰入金収益	5,300,532		5,300,532
		拠点区分間繰入金収益	5,300,532		5,300,532
		特別収益計(8)	6,867,532		6,867,532
	費用	国庫補助金等特別積立金積立額	1,567,000		1,567,000
		国庫補助金等特別積立金積立額	1,567,000		1,567,000
		事業区分間繰入金費用	55,206,989	11,862,896	43,344,093
		事業区分間繰入金費用	55,206,989	11,862,896	43,344,093
		特別費用計(9)	56,773,989	11,862,896	44,911,093
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		△49,906,457	△11,862,896	△38,043,561
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			△17,339,685	36,536,368	△53,876,053
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		201,313,748	164,777,380	36,536,368
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		183,974,063	201,313,748	△17,339,685
	基本金取崩額(14)				
	その他の積立金取崩額(15)				
	その他の積立金積立額(16)				
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		183,974,063	201,313,748	△17,339,685

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

有料老人ホームヴィラ梅光拠点区分貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

（単位：円）

資産の部	当年度末	前年度末	増減
流動資産	64,263,090	94,370,047	△30,106,957
現金預金	35,065,822	62,870,190	△27,804,368
事業未収金	18,564,953	20,122,361	△1,557,408
未収補助金	3,350,000		3,350,000
立替金	3,000		3,000
前払費用	3,225,708	3,326,149	△100,441
拠点区分間貸付金	4,053,607	8,051,347	△3,997,740
固定資産	365,723,643	380,199,400	△14,475,757
その他の固定資産	365,723,643	380,199,400	△14,475,757
建物	253,586,255	278,415,753	△24,829,498
構築物	1,573,337		1,573,337
器具及び備品	9,475,210	3,262,472	6,212,738
有形リース資産		580,512	△580,512
無形リース資産		481,880	△481,880
長期貸付金	780,000		780,000
長期預り金積立資産	100,308,841	97,458,783	2,850,058
資産の部合計	429,986,733	474,569,447	△44,582,714

負債の部	当年度末	前年度末	増減
流動負債	46,308,503	47,197,180	△888,677
事業未払金	2,509,602	2,141,646	367,956
1年以内返済予定設備資金借入金	30,667,000	31,044,000	△377,000
1年以内返済予定リース債務		1,062,392	△1,062,392
未払費用	7,199,343	7,501,873	△302,530
預り金	264,921	355,892	△90,971
賞与引当金	5,667,637	5,091,377	576,260
固定負債	198,059,441	225,201,383	△27,141,942
設備資金借入金	93,176,000	123,843,000	△30,667,000
退職給付引当金	4,574,600	3,899,600	675,000
長期預り金	100,308,841	97,458,783	2,850,058
負債の部合計	244,367,944	272,398,563	△28,030,619
純資産の部			
国庫補助金等特別積立金	1,644,726	857,136	787,590
国庫補助金等特別積立金	1,644,726	857,136	787,590
次期繰越活動増減差額	183,974,063	201,313,748	△17,339,685
次期繰越活動増減差額	183,974,063	201,313,748	△17,339,685
（うち当期活動増減差額）	△17,339,685	36,536,368	△53,876,053
純資産の部合計	185,618,789	202,170,884	△16,552,095
負債及び純資産の部合計	429,986,733	474,569,447	△44,582,714

別紙２

計算書類に対する注記

「有料老人ホームヴィラ梅光」拠点区分用

１．重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

・満期保有目的の債券等－償却原価法

・上記以外の有価証券で時価のあるもの－決算日の市場価格に基づく時価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

・建物、構築物、車輌運搬具、器具及び備品

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以降に取得したものについては定額法

・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引－自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同じ

所有権外移転ファイナンス・リース取引－リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法

(3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金－期末要支給額による算定

・賞与引当金－職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上

・徴収不能引当金－個別評価をする金銭債権について、債権金額から回収見込額を控除した金額を計上

個別評価をする金銭債権以外の金銭債権について、債権金額に過去3年間の徴収不能実績率を乗じた金額を計上

(4) 消費税等の会計処理

・税込方式

２．重要な会計方針の変更

該当なし

３．採用する退職給付制度

・独自の退職金規程による。

４．拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

(1) 有料老人ホームヴィラ梅光拠点計算書類(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書（会計基準別紙３(⑪)）

サービス区分が1つの拠点区分であるため省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書（会計基準別紙３(⑩)）は省略している。

５．基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。
　該当なし

６．基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩
該当なし

７．担保に供している資産
担保に供されている資産は以下のとおりである。
　建物　253,586,255円
　　計　253,586,255円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。
　設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む）　123,843,000円
　　計　123,843,000円

８．有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。
（単位：円）

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	676,170,490	422,584,235	253,586,255
構築物	1,670,800	97,463	1,573,337
器具・備品	42,557,287	33,082,077	9,475,210
有形リース資産	6,095,385	6,095,385	0
合　　計	726,493,962	461,859,160	264,634,802

９．債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。
　該当なし

１０．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。
　該当なし

１１．重要な後発事象
該当なし

１２．その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

もろくまクリニック 拠点区分資金収支計算書

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	435,000	542,163	△107,163	
		居宅介護料収入（介護報酬収入）	375,000	387,737	△12,737	
		介護報酬収入	375,000	387,737	△12,737	
		居宅介護料収入（利用者負担金収入）	60,000	154,426	△94,426	
		介護負担金収入(一般)	60,000	154,426	△94,426	
		医療事業収入	26,065,000	27,225,675	△1,160,675	
		外来診療収入(公費)	15,320,000	16,080,326	△760,326	
		社会保険診療報酬支払基金収入(公費)		2,332,519	△2,332,519	
		国民健康保険団体連合会収入(公費)	15,320,000	13,747,807	1,572,193	
		外来診療収入(一般)	2,430,000	2,415,919	14,081	
		社会保険診療報酬収入(一般)		685,590	△685,590	
		国民健康保険収入(一般)	2,430,000	1,611,830	818,170	
		その他外来収入(一般)		118,499	△118,499	
		保健予防活動収入	2,300,000	2,300,968	△968	
		その他の医療事業収入	6,499,000	6,976,318	△477,318	
		受託事業収入(公費)	6,420,000	6,877,918	△457,918	
		その他の医療事業収入	79,000	98,400	△19,400	
		(保険等査定減)	484,000	547,856	△63,856	
		受取利息配当金収入		57	△57	
		受取利息配当金収入		57	△57	
		事業活動収入計(1)	26,500,000	27,767,895	△1,267,895	
	支出	人件費支出	18,750,000	18,702,523	47,477	
		職員給料支出	13,100,000	13,095,416	4,584	
		職員賞与支出	2,122,000	2,121,830	170	
		非常勤職員給与支出	1,450,000	1,430,820	19,180	
		法定福利費支出	2,078,000	2,054,457	23,543	
		事業費支出	4,995,000	4,846,380	148,620	
		医薬品費支出	2,350,000	2,324,957	25,043	
		診療・療養等材料費支出	250,000	220,000	30,000	
		水道光熱費支出	280,000	271,792	8,208	
		消耗器具備品費支出	330,000	307,669	22,331	
		保険料支出	200,000	199,334	666	
		賃借料支出	1,385,000	1,383,842	1,158	
		車輌費支出	200,000	138,786	61,214	
		事務費支出	2,976,000	2,904,726	71,274	
		福利厚生費支出	10,000	9,329	671	
		旅費交通費支出	30,000	28,640	1,360	
		事務消耗品費支出	95,000	94,659	341	
		修繕費支出	5,000	2,915	2,085	
		通信運搬費支出	290,000	276,657	13,343	
		広報費支出	200,000	179,050	20,950	
		業務委託費支出	1,200,000	1,197,262	2,738	
		手数料支出	1,000	1,000		
		租税公課支出	410,000	405,836	4,164	
		保守料支出	260,000	255,369	4,631	
		渉外費支出	100,000	88,458	11,542	
		諸会費支出	370,000	362,000	8,000	
		雑支出	5,000	3,551	1,449	
		事業活動支出計(2)	26,721,000	26,453,629	267,371	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△221,000	1,314,266	△1,535,266	
施設整備等による収支	収入	固定資産売却収入	769,000	770,000	△1,000	
		車輌運搬具売却収入	760,000	760,450	△450	
		その他の売却収入	9,000	9,550	△550	
		施設整備等収入計(4)	769,000	770,000	△1,000	
	支出	固定資産取得支出	1,331,000	1,331,000		
		器具及び備品取得支出	1,331,000	1,331,000		
		施設整備等支出計(5)	1,331,000	1,331,000		
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△562,000	△561,000	△1,000	

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

もろくまクリニック 拠点区分資金収支計算書

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
その他の活動による収支	収入					
		その他の活動収入計(7)				
	支出	拠点区分間繰入金支出		5,300,532	△5,300,532	
		拠点区分間繰入金支出		5,300,532	△5,300,532	
		その他の活動支出計(8)		5,300,532	△5,300,532	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)				△5,300,532	5,300,532	
予備費支出(10)				—		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			△783,000	△4,547,266	3,764,266	

前期末支払資金残高(12)	10,058,048	10,058,048		
当期末支払資金残高(11)+(12)	9,275,048	5,510,782	3,764,266	

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

もろくまクリニック 拠点区分事業活動計算書

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	542,163	702,630	△160,467
		居宅介護料収益（介護報酬収益）	387,737	616,295	△228,558
		介護報酬収益	387,737	616,295	△228,558
		居宅介護料収益（利用者負担金収益）	154,426	86,335	68,091
		介護負担金収益(一般)	154,426	86,335	68,091
		医療事業収益	27,225,675	34,000,215	△6,774,540
		外来診療収益(公費)	16,080,326	16,599,420	△519,094
		社会保険診療報酬収益(公費)	2,332,519	2,277,570	54,949
		国民健康保険団体連合会収益(公費)	13,747,807	14,321,850	△574,043
		外来診療収益(一般)	2,415,919	2,629,130	△213,211
		社会保険診療報酬収益(一般)	685,590	779,791	△94,201
		国民健康保険団体連合会収益(一般)	1,611,830	1,609,229	2,601
		その他外来収益(一)	118,499	240,110	△121,611
		保健予防活動収益	2,300,968	3,221,128	△920,160
		その他の医療事業収益	6,976,318	12,078,331	△5,102,013
		受託事業収益(公費)	6,877,918	11,962,231	△5,084,313
		その他の医療事業収益	98,400	116,100	△17,700
		(保険等査定減)	547,856	527,794	20,062
		経常経費寄附金収益		100,000	△100,000
		経常経費寄附金収益		100,000	△100,000
		サービス活動収益計(1)	27,767,838	34,802,845	△7,035,007
	費用	人件費	18,833,523	19,209,494	△375,971
		職員給料	13,095,416	13,516,096	△420,680
		職員賞与	1,089,030	1,070,384	18,646
		賞与引当金繰入	1,048,800	1,032,800	16,000
		非常勤職員給与	1,430,820	1,504,366	△73,546
		退職給付費用	115,000	80,000	35,000
		法定福利費	2,054,457	2,005,848	48,609
		事業費	4,906,192	5,593,182	△686,990
		医薬品費	2,384,769	2,541,859	△157,090
		診療・療養等材料費	220,000	605,000	△385,000
		水道光熱費	271,792	303,501	△31,709
		消耗器具備品費	307,669	38,135	269,534
		保険料	199,334	216,848	△17,514
		賃借料	1,383,842	1,524,754	△140,912
		車輌費	138,786	363,085	△224,299
		事務費	2,904,726	3,319,283	△414,557
		福利厚生費	9,329	3,476	5,853
		旅費交通費	28,640	106,790	△78,150
		研修研究費		5,060	△5,060
		事務消耗品費	94,659	525,142	△430,483
		修繕費	2,915	53,675	△50,760
		通信運搬費	276,657	266,319	10,338
		広報費	179,050	148,100	30,950
		業務委託費	1,197,262	1,017,849	179,413
		手数料	1,000	880	120
		租税公課	405,836	409,385	△3,549
		保守料	255,369	312,685	△57,316
		渉外費	88,458	107,922	△19,464
		諸会費	362,000	362,000	
		雑費	3,551		3,551
		減価償却費	3,985,874	3,945,067	40,807
		減価償却費	3,985,874	3,945,067	40,807

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

もろくまクリニック 拠点区分事業活動計算書

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△233,000	△320,999	87,999
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△233,000	△320,999	87,999
		サービス活動費用計(2)	30,397,315	31,746,027	△1,348,712
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		△2,629,477	3,056,818	△5,686,295
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	57	98	△41
		受取利息配当金収益	57	98	△41
		サービス活動外収益計(4)	57	98	△41
	費用				
		サービス活動外費用計(5)			
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		57	98	△41
経常増減差額(7)=(3)+(6)			△2,629,420	3,056,916	△5,686,336
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益		429,000	△429,000
		施設整備等補助金収益		429,000	△429,000
		固定資産売却益	760,449		760,449
		車輌運搬具売却益	760,449		760,449
		特別収益計(8)	760,449	429,000	331,449
	費用	国庫補助金等特別積立金積立額		429,000	△429,000
		国庫補助金等特別積立金積立額		429,000	△429,000
		拠点区分間繰入金費用	5,300,532		5,300,532
		拠点区分間繰入金費用	5,300,532		5,300,532
		特別費用計(9)	5,300,532	429,000	4,871,532
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		△4,540,083		△4,540,083
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			△7,169,503	3,056,916	△10,226,419
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		45,171,255	42,114,339	3,056,916
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		38,001,752	45,171,255	△7,169,503
	基本金取崩額(14)				
	その他の積立金取崩額(15)				
	その他の積立金積立額(16)				
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		38,001,752	45,171,255	△7,169,503

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

もろくまクリニック 拠点区分貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

（単位：円）

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	6,892,355	19,481,551	△12,589,196	流動負債	1,992,017	9,958,135	△7,966,118
現金預金	3,375,603	15,220,874	△11,845,271	事業未払金	469,530	395,550	73,980
事業未収金	3,078,396	3,742,509	△664,113	未払費用	473,687	478,438	△4,751
医薬品	438,356	498,168	△59,812	拠点区分間借入金		8,051,347	△8,051,347
立替金		20,000	△20,000	賞与引当金	1,048,800	1,032,800	16,000
固定資産	34,357,499	37,021,924	△2,664,425	固定負債	395,000	280,000	115,000
その他の固定資産	34,357,499	37,021,924	△2,664,425	退職給付引当金	395,000	280,000	115,000
建物	30,326,795	33,311,388	△2,984,593	負債の部合計	2,387,017	10,238,135	△7,851,118
構築物	149,272	181,609	△32,337	純資産の部			
車輌運搬具		1	△1	国庫補助金等特別積立金	861,085	1,094,085	△233,000
器具及び備品	3,769,265	3,352,689	416,576	国庫補助金等特別積立金	861,085	1,094,085	△233,000
権利		9,550	△9,550	次期繰越活動増減差額	38,001,752	45,171,255	△7,169,503
ソフトウェア	112,167	166,687	△54,520	次期繰越活動増減差額	38,001,752	45,171,255	△7,169,503
				（うち当期活動増減差額）	△7,169,503	3,056,916	△10,226,419
				純資産の部合計	38,862,837	46,265,340	△7,402,503
資産の部合計	41,249,854	56,503,475	△15,253,621	負債及び純資産の部合計	41,249,854	56,503,475	△15,253,621

別紙２

計算書類に対する注記

「もろくまクリニック」拠点区分用

１．重要な会計方針

⑴ 有価証券の評価基準及び評価方法

・満期保有目的の債券等－償却原価法

・上記以外の有価証券で時価のあるもの－決算日の市場価格に基づく時価法

⑵ 固定資産の減価償却の方法

・建物、構築物、車輌運搬具、器具及び備品

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以降に取得したものについては定額法

・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引－自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同じ

所有権移転外ファイナンス・リース取引－リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法

⑶ 引当金の計上基準

・退職給付引当金－期末要支給額による算定

・賞与引当金－職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上

・徴収不能引当金－個別評価をする金銭債権について、債権金額から回収見込額を控除した金額を計上

個別評価をする金銭債権以外の金銭債権について、債権金額に過去3年間の徴収不能実績率を乗じた金額を計上

⑷ 消費税等の会計処理

・税込方式

２．重要な会計方針の変更

該当なし

３．採用する退職給付制度

・独自の退職金規程による。

４．拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

⑴ もろくまクリニック拠点計算書類(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)

⑵ 拠点区分事業活動明細書（会計基準別紙３(⑪)）

・サービス区分が１つの拠点区分であるため、省略している。

⑶ 拠点区分資金収支明細書（会計基準別紙３(⑩)）は省略している。

５．基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。
　　該当なし

６．基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩
該当なし

７．担保に供している資産
担保に供されている資産は以下のとおりである。
　該当なし
担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。
　該当なし

８．有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。
（単位：円）

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	81,411,722	51,084,927	30,326,795
構築物	548,095	398,823	149,272
器具・備品	6,156,154	2,386,889	3,769,265
合　　計	88,115,971	53,870,639	34,245,332

９．債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。
　　該当なし

１０．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。
　　該当なし

１１．重要な後発事象
該当なし

１２．その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

有料老人ホームだんらん 拠点区分資金収支計算書

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入	老人福祉事業収入	31,900,000	32,812,395	△912,395	
		運営事業収入		1,540,000	△1,540,000	
		補助金事業収入(公費)		1,540,000	△1,540,000	
		その他の事業収入	31,900,000	31,272,395	627,605	
		管理費収入	16,300,000	16,287,165	12,835	
		その他の利用料収入	15,100,000	14,985,230	114,770	
		その他の事業収入	500,000		500,000	
		その他の収入	180,000	254,607	△74,607	
		雑収入	180,000	254,607	△74,607	
		事業活動収入計(1)	32,080,000	33,067,002	△987,002	
	支出	人件費支出	21,465,000	21,506,985	△41,985	
		職員給料支出	6,062,000	6,061,914	86	
		職員賞与支出	1,943,000	1,942,431	569	
		非常勤職員給与支出	11,450,000	11,465,336	△15,336	
		退職給付支出		14,398	△14,398	
		法定福利費支出	2,010,000	2,022,906	△12,906	
		事業費支出	18,915,000	18,881,508	33,492	
		給食費支出	5,410,000	5,405,918	4,082	
		教養娯楽費支出	260,000	254,245	5,755	
		水道光熱費支出	12,260,000	12,253,887	6,113	
		消耗器具備品費支出	280,000	276,086	3,914	
		保険料支出	20,000	12,701	7,299	
		賃借料支出	140,000	136,311	3,689	
		管理費返還支出	515,000	513,000	2,000	
		雑支出	30,000	29,360	640	
		事務費支出	6,646,000	6,596,728	49,272	
		福利厚生費支出	50,000	41,290	8,710	
		旅費交通費支出	10,000	8,110	1,890	
		研修研究費支出	70,000	70,000		
		事務消耗品費支出	200,000	191,026	8,974	
		印刷製本費支出	10,000	8,360	1,640	
		修繕費支出	550,000	548,735	1,265	
		通信運搬費支出	200,000	190,862	9,138	
		広報費支出	321,000	320,592	408	
		業務委託費支出	2,650,000	2,647,318	2,682	
		手数料支出	30,000	26,269	3,731	
		保守料支出	2,550,000	2,541,166	8,834	
		渉外費支出	5,000	3,000	2,000	
		支払利息支出	265,000	264,526	474	
		支払利息支出	265,000	264,526	474	
		事業活動支出計(2)	47,291,000	47,249,747	41,253	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△15,211,000	△14,182,745	△1,028,255	
施設整備等による収支	収入					
		施設整備等収入計(4)				
	支出	設備資金借入金元金償還支出	2,496,000	2,496,000		
		設備資金借入金元金償還支出	2,496,000	2,496,000		
		ファイナンス・リース債務の返済支出	33,000	32,284	716	
		ファイナンス・リース債務の返済支出	33,000	32,284	716	
		施設整備等支出計(5)	2,529,000	2,528,284	716	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△2,529,000	△2,528,284	△716	
その他の活動によ	収入	事業区分間繰入金収入	17,000,000	15,000,000	2,000,000	
		事業区分間繰入金収入	17,000,000	15,000,000	2,000,000	
		その他の活動収入計(7)	17,000,000	15,000,000	2,000,000	
	支出					

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

有料老人ホームだんらん 拠点区分資金収支計算書

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

勘　定　科　目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備　考
る収支						
		その他の活動支出計(8)				
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		17,000,000	15,000,000	2,000,000	
予備費支出(10)				—		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			△740,000	△1,711,029	971,029	

前期末支払資金残高(12)	△600,549	△600,549		
当期末支払資金残高(11)+(12)	△1,340,549	△2,311,578	971,029	

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

有料老人ホームだんらん 拠点区分事業活動計算書

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	老人福祉事業収益	32,272,395	30,100,401	2,171,994
		運営事業収益	1,540,000		1,540,000
		補助金事業収益(公費)	1,540,000		1,540,000
		その他の事業収益	30,732,395	30,100,401	631,994
		管理費収益	15,747,165	15,509,555	237,610
		その他の利用料収益	14,985,230	14,590,846	394,384
		サービス活動収益計(1)	32,272,395	30,100,401	2,171,994
	費用	人件費	21,264,727	20,464,536	800,191
		職員給料	6,061,914	6,525,451	△463,537
		職員賞与	676,735	965,676	△288,941
		賞与引当金繰入	599,771	888,443	△288,672
		非常勤職員給与	11,749,003	10,183,562	1,565,441
		退職給付費用	154,398	261,741	△107,343
		法定福利費	2,022,906	1,639,663	383,243
		事業費	18,582,124	16,141,712	2,440,412
		給食費	5,405,918	4,616,461	789,457
		教養娯楽費	254,245	250,673	3,572
		水道光熱費	12,253,887	10,500,632	1,753,255
		消耗器具備品費	276,086	370,822	△94,736
		保険料	226,317	278,363	△52,046
		賃借料	136,311	124,761	11,550
		雑費	29,360		29,360
		事務費	6,596,728	9,723,949	△3,127,221
		福利厚生費	41,290	48,150	△6,860
		旅費交通費	8,110		8,110
		研修研究費	70,000	18,000	52,000
		事務消耗品費	191,026	238,715	△47,689
		印刷製本費	8,360	26,970	△18,610
		修繕費	548,735	3,731,728	△3,182,993
		通信運搬費	190,862	174,433	16,429
		広報費	320,592	319,620	972
		業務委託費	2,647,318	3,028,657	△381,339
		手数料	26,269	27,383	△1,114
		保守料	2,541,166	2,108,293	432,873
		渉外費	3,000	2,000	1,000
		減価償却費	16,143,052	17,743,526	△1,600,474
		減価償却費	16,143,052	17,743,526	△1,600,474
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△4,431,581	△4,443,619	12,038
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△4,431,581	△4,443,619	12,038
		サービス活動費用計(2)	58,155,050	59,630,104	△1,475,054
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		△25,882,655	△29,529,703	3,647,048
サービス活動外増減の部	収益	その他のサービス活動外収益	254,607	285,401	△30,794
		雑収益	254,607	285,401	△30,794
		サービス活動外収益計(4)	254,607	285,401	△30,794
	費用	支払利息	264,526	286,314	△21,788
		支払利息	264,526	286,314	△21,788
		借入金利息	264,526	286,314	△21,788
		サービス活動外費用計(5)	264,526	286,314	△21,788
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		△9,919	△913	△9,006
経常増減差額(7)=(3)+(6)			△25,892,574	△29,530,616	3,638,042

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

有料老人ホームだんらん 拠点区分事業活動計算書

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

勘　定　科　目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
特別増減の部	収益	事業区分間繰入金収益	15,000,000	16,430,441	△1,430,441
		事業区分間繰入金収益	15,000,000	16,430,441	△1,430,441
		特別収益計(8)	15,000,000	16,430,441	△1,430,441
	費用				
		特別費用計(9)			
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		15,000,000	16,430,441	△1,430,441
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			△10,892,574	△13,100,175	2,207,601
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		166,534,467	179,634,642	△13,100,175
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		155,641,893	166,534,467	△10,892,574
	基本金取崩額(14)				
	その他の積立金取崩額(15)				
	その他の積立金積立額(16)				
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		155,641,893	166,534,467	△10,892,574

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

有料老人ホームだんらん 拠点区分貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

（単位：円）

資産の部	当年度末	前年度末	増減
流動資産	3,696,072	2,940,600	755,472
現金預金	33,591	29,779	3,812
事業未収金	2,569,076	2,697,205	△128,129
未収補助金	1,040,000		1,040,000
前払費用	53,405	213,616	△160,211
固定資産	227,742,868	243,939,325	△16,196,457
基本財産	226,037,003	241,245,678	△15,208,675
土地	75,276,462	75,276,462	
建物	150,760,541	165,969,216	△15,208,675
その他の固定資産	1,705,865	2,693,647	△987,782
建物	156,337	227,751	△71,414
構築物	850,615	1,011,030	△160,415
器具及び備品	698,913	1,369,177	△670,264
無形リース資産		32,284	△32,284
長期前払費用		53,405	△53,405
資産の部合計	231,438,940	246,879,925	△15,440,985

負債の部	当年度末	前年度末	増減
流動負債	9,125,683	7,121,513	2,004,170
事業未払金	482,029	2,137,730	△1,655,701
1年以内返済予定設備資金借入金	2,288,000	2,496,000	△208,000
1年以内返済予定リース債務		32,284	△32,284
未払費用	1,385,609	1,178,803	206,806
預り金	33,000	11,000	22,000
拠点区分間借入金	4,053,607		4,053,607
賞与引当金	883,438	1,265,696	△382,258
固定負債	33,469,800	35,590,800	△2,121,000
設備資金借入金	30,576,000	32,864,000	△2,288,000
退職給付引当金	1,408,800	1,268,800	140,000
長期預り金	1,485,000	1,458,000	27,000
負債の部合計	42,595,483	42,712,313	△116,830
純資産の部			
国庫補助金等特別積立金	33,201,564	37,633,145	△4,431,581
国庫補助金等特別積立金	33,201,564	37,633,145	△4,431,581
次期繰越活動増減差額	155,641,893	166,534,467	△10,892,574
次期繰越活動増減差額	155,641,893	166,534,467	△10,892,574
（うち当期活動増減差額）	△10,892,574	△13,100,175	2,207,601
純資産の部合計	188,843,457	204,167,612	△15,324,155
負債及び純資産の部合計	231,438,940	246,879,925	△15,440,985

別紙２

計算書類に対する注記

「有料老人ホームだんらん」拠点区分用

１．重要な会計方針

⑴ 有価証券の評価基準及び評価方法

・満期保有目的の債券等－償却原価法

・上記以外の有価証券で時価のあるもの－決算日の市場価格に基づく時価法

⑵ 固定資産の減価償却の方法

・建物、構築物、車輌運搬具、器具及び備品

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以降に取得したものについては定額法

・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引－自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同じ

所有権移転外ファイナンス・リース取引－リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法

⑶ 引当金の計上基準

・退職給付引当金－期末要支給額による算定

・賞与引当金－職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上

・徴収不能引当金－個別評価をする金銭債権について、債権金額から回収見込額を控除した金額を計上

個別評価をする金銭債権以外の金銭債権について、債権金額に過去3年間の徴収不能実績率を乗じた金額を計上

⑷ 消費税等の会計処理

・税込方式

２．重要な会計方針の変更

該当なし

３．採用する退職給付制度

・独自の退職金規程による。

４．拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

⑴ 有料老人ホームだんらん拠点計算書類（第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式）

⑵ 拠点区分事業活動明細書（会計基準別紙３(⑪)）

・サービス区分が１つの拠点区分であるため、省略している。

⑶ 拠点区分資金収支明細書（会計基準別紙３(⑩)）は、省略している。

５．基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地（基本）	75,276,462	0	0	75,276,462
建物（基本）	165,969,216	0	15,208,675	150,760,541
合　　計	241,245,678	0	15,208,675	226,037,003

６．基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩

該当なし

７．担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

該当なし

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

該当なし

８．有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

（単位：円）

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	723,924,544	573,164,003	150,760,541
建物	1,291,500	1,135,163	156,337
構築物	4,679,742	3,829,127	850,615
器具・備品	51,207,602	50,508,689	698,913
合　　計	781,103,388	628,636,982	152,466,406

９．債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

該当なし

１０．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

該当なし

１１．重要な後発事象

該当なし

１２．その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

高齢者向け住宅玄海園　拠点区分資金収支計算書

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入	老人福祉事業収入	4,450,000	4,453,898	△3,898	
		その他の事業収入	4,450,000	4,453,898	△3,898	
		管理費収入	1,750,000	1,751,348	△1,348	
		その他の利用料収入	2,700,000	2,702,550	△2,550	
		事業活動収入計(1)	4,450,000	4,453,898	△3,898	
	支出	人件費支出	4,470,000	4,542,569	△72,569	
		非常勤職員給与支出	4,280,000	4,330,877	△50,877	
		法定福利費支出	190,000	211,692	△21,692	
		事業費支出	3,798,000	3,772,442	25,558	
		給食費支出	1,550,000	1,546,167	3,833	
		教養娯楽費支出	55,000	53,054	1,946	
		水道光熱費支出	2,000,000	1,989,251	10,749	
		消耗器具備品費支出	65,000	60,885	4,115	
		保険料支出	40,000	38,871	1,129	
		賃借料支出	85,000	81,257	3,743	
		車輌費支出	3,000	2,957	43	
		事務費支出	896,000	874,405	21,595	
		福利厚生費支出	40,000	39,050	950	
		事務消耗品費支出	10,000	6,958	3,042	
		印刷製本費支出	80,000	77,916	2,084	
		修繕費支出	66,000	66,000		
		通信運搬費支出	85,000	79,667	5,333	
		会議費支出	10,000	9,672	328	
		業務委託費支出	350,000	346,632	3,368	
		保守料支出	250,000	243,510	6,490	
		渉外費支出	5,000	5,000		
		事業活動支出計(2)	9,164,000	9,189,416	△25,416	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△4,714,000	△4,735,518	21,518	
施設整備等による収支	収入	固定資産売却収入	443,200	443,242	△42	
		車輌運搬具売却収入	434,000	434,042	△42	
		その他の売却収入	9,200	9,200		
		施設整備等収入計(4)	443,200	443,242	△42	
	支出					
		施設整備等支出計(5)				
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		443,200	443,242	△42	
その他の活動による収支	収入	事業区分間繰入金収入	4,400,000	4,124,301	275,699	
		事業区分間繰入金収入	4,400,000	4,124,301	275,699	
		その他の活動収入計(7)	4,400,000	4,124,301	275,699	
	支出					
		その他の活動支出計(8)				
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		4,400,000	4,124,301	275,699	
予備費支出(10)				—		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			129,200	△167,975	297,175	

前期末支払資金残高(12)	1,957,535	1,957,535		
当期末支払資金残高(11)+(12)	2,086,735	1,789,560	297,175	

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

高齢者向け住宅玄海園　拠点区分事業活動計算書

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	老人福祉事業収益	4,453,898	3,724,200	729,698
		その他の事業収益	4,453,898	3,724,200	729,698
		管理費収益	1,751,348	1,567,100	184,248
		その他の利用料収益	2,702,550	2,157,100	545,450
		サービス活動収益計(1)	4,453,898	3,724,200	729,698
	費用	人件費	4,471,729	4,383,788	87,941
		非常勤職員給与	4,260,037	4,320,369	△60,332
		法定福利費	211,692	63,419	148,273
		事業費	3,772,442	3,166,518	605,924
		給食費	1,546,167	1,188,477	357,690
		教養娯楽費	53,054	48,237	4,817
		水道光熱費	1,989,251	1,635,958	353,293
		消耗器具備品費	60,885	56,753	4,132
		保険料	38,871	67,555	△28,684
		賃借料	81,257	46,046	35,211
		車輌費	2,957	123,492	△120,535
		事務費	874,405	1,004,221	△129,816
		福利厚生費	39,050	30,790	8,260
		職員被服費		16,830	△16,830
		事務消耗品費	6,958	15,201	△8,243
		印刷製本費	77,916		77,916
		修繕費	66,000	80,300	△14,300
		通信運搬費	79,667	85,687	△6,020
		会議費	9,672	4,613	5,059
		業務委託費	346,632	564,060	△217,428
		租税公課		17,300	△17,300
		保守料	243,510	184,440	59,070
		渉外費	5,000	5,000	
		減価償却費	229,244	295,576	△66,332
		減価償却費	229,244	295,576	△66,332
		サービス活動費用計(2)	9,347,820	8,850,103	497,717
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		△4,893,922	△5,125,903	231,981
サービス活動外増減の部	収益				
		サービス活動外収益計(4)			
	費用				
		サービス活動外費用計(5)			
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)				
経常増減差額(7)=(3)+(6)			△4,893,922	△5,125,903	231,981
特別増減の部	収益	事業区分間繰入金収益	4,124,301	4,903,502	△779,201
		事業区分間繰入金収益	4,124,301	4,903,502	△779,201
		特別収益計(8)	4,124,301	4,903,502	△779,201
	費用	固定資産売却損・処分損	137,656		137,656
		車輌運搬具売却損・処分損	137,656		137,656
		特別費用計(9)	137,656		137,656
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		3,986,645	4,903,502	△916,857
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			△907,277	△222,401	△684,876

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

高齢者向け住宅玄海園　拠点区分事業活動計算書

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

勘　定　科　目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	2,754,817	2,977,218	△222,401
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	1,847,540	2,754,817	△907,277
	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)			
	その他の積立金積立額(16)			
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	1,847,540	2,754,817	△907,277

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

高齢者向け住宅玄海園　拠点区分貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

（単位：円）

資　産　の　部				負　債　の　部			
	当年度末	前年度末	増　減		当年度末	前年度末	増　減
流動資産	2,379,007	2,366,520	12,487	流動負債	589,447	479,825	109,622
現金預金	1,991,457	2,001,170	△9,713	事業未払金	47,093	15,111	31,982
事業未収金	387,550	365,350	22,200	未払費用	542,354	393,874	148,480
固定資産	57,980	868,122	△810,142	賞与引当金		70,840	△70,840
その他の固定資産	57,980	868,122	△810,142	負債の部合計	589,447	479,825	109,622
車輌運搬具		770,692	△770,692	純　資　産　の　部			
器具及び備品	57,980	88,230	△30,250	次期繰越活動増減差額	1,847,540	2,754,817	△907,277
権利		9,200	△9,200	次期繰越活動増減差額	1,847,540	2,754,817	△907,277
				（うち当期活動増減差額）	△907,277	△222,401	△684,876
				純資産の部合計	1,847,540	2,754,817	△907,277
資産の部合計	2,436,987	3,234,642	△797,655	負債及び純資産の部合計	2,436,987	3,234,642	△797,655

別紙２

計算書類に対する注記

「高齢者向け住宅玄海園」拠点区分用

１．重要な会計方針

⑴ 有価証券の評価基準及び評価方法

・満期保有目的の債券等－償却原価法

・上記以外の有価証券で時価のあるもの－決算日の市場価格に基づく時価法

⑵ 固定資産の減価償却の方法

・建物、構築物、車輌運搬具、器具及び備品

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以降に取得したものについては定額法

・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引－自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同じ

所有権移転外ファイナンス・リース取引－リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法

⑶ 引当金の計上基準

・退職給付引当金－期末要支給額による算定

・賞与引当金－職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上

・徴収不能引当金－個別評価をする金銭債権について、債権金額から回収見込額を控除した金額を計上

個別評価をする金銭債権以外の金銭債権について、債権金額に過去3年間の徴収不能実績率を乗じた金額を計上

⑷消費税等の会計処理

・税込方式

２．重要な会計方針の変更

該当なし

３．採用する退職給付制度

・独自の退職金規程による。

４．拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

⑴高齢者向け住宅玄海園拠点計算書類（第一号の四様式、第二号の四様式、第三号の四様式）

⑵ 拠点区分事業活動明細書（会計基準別紙３(⑪)）

サービス区分が１つの拠点区分であるため省略している。

⑶ 拠点区分資金収支明細書（会計基準別紙３(⑩)）は省略している。

５．基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。
　該当なし

６．基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩
該当なし

７．担保に供している資産
担保に供されている資産は以下のとおりである。
該当なし
担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。
該当なし

８．固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。
（単位：円）

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具及び備品	121,000	63,020	57,980
合　　計	121,000	63,020	57,980

９．債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。
　該当なし

１０．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。
　該当なし

１１．重要な後発事象
該当なし

１２．その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

宅幼老所玄海園　拠点区分資金収支計算書

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入	老人福祉事業収入	57,700	57,700		
		その他の事業収入	57,700	57,700		
		管理費収入	22,000	22,000		
		その他の利用料収入	35,700	35,700		
		保育事業収入	4,000	4,000		
		その他の事業収入	4,000	4,000		
		その他の事業収入	4,000	4,000		
		その他の収入	6,000	6,700	△700	
		受入研修費収入	6,000		6,000	
		雑収入		6,700	△6,700	
		事業活動収入計(1)	67,700	68,400	△700	
	支出	人件費支出	2,733,000	2,730,309	2,691	
		職員賞与支出	290,000	289,027	973	
		非常勤職員給与支出	2,070,000	2,069,616	384	
		法定福利費支出	373,000	371,666	1,334	
		事業費支出	1,806,000	1,788,768	17,232	
		給食費支出	9,000	8,068	932	
		水道光熱費支出	1,748,000	1,733,387	14,613	
		消耗器具備品費支出	6,000	5,777	223	
		保険料支出	2,000	1,586	414	
		賃借料支出	40,000	38,962	1,038	
		車輌費支出	1,000	988	12	
		事務費支出	351,500	346,667	4,833	
		福利厚生費支出	7,500	7,260	240	
		印刷製本費支出	78,000	77,916	84	
		修繕費支出	11,000	11,000		
		通信運搬費支出	65,000	63,828	1,172	
		業務委託費支出	103,000	102,828	172	
		保守料支出	32,000	31,386	614	
		渉外費支出	55,000	52,449	2,551	
		事業活動支出計(2)	4,890,500	4,865,744	24,756	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△4,822,800	△4,797,344	△25,456	
施設整備等による収支	収入					
		施設整備等収入計(4)				
	支出					
		施設整備等支出計(5)				
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)					
その他の活動による収支	収入	事業区分間繰入金収入	4,900,000	4,806,306	93,694	
		事業区分間繰入金収入	4,900,000	4,806,306	93,694	
		その他の活動収入計(7)	4,900,000	4,806,306	93,694	
	支出					
		その他の活動支出計(8)				
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		4,900,000	4,806,306	93,694	
予備費支出(10)				—		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			77,200	8,962	68,238	

前期末支払資金残高(12)	△251,287	△251,287		
当期末支払資金残高(11)+(12)	△174,087	△242,325	68,238	

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

宅幼老所玄海園　拠点区分事業活動計算書

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	老人福祉事業収益	57,700	18,700	39,000
		その他の事業収益	57,700	18,700	39,000
		管理費収益	22,000	8,000	14,000
		その他の利用料収益	35,700	10,700	25,000
		保育事業収益	4,000	3,000	1,000
		その他の事業収益	4,000	3,000	1,000
		その他の事業収益	4,000	3,000	1,000
		サービス活動収益計(1)	61,700	21,700	40,000
	費用	人件費	2,553,458	3,240,083	△686,625
		職員給料		1,943,559	△1,943,559
		職員賞与		363,415	△363,415
		非常勤職員給与	2,181,792	464,201	1,717,591
		退職給費費用		10,000	△10,000
		法定福利費	371,666	458,908	△87,242
		事業費	1,788,768	1,468,741	320,027
		給食費	8,068	1,627	6,441
		教養娯楽費		2,626	△2,626
		水道光熱費	1,733,387	1,425,535	307,852
		消耗器具備品費	5,777	2,696	3,081
		保険料	1,586	1,585	1
		賃借料	38,962	34,672	4,290
		車輌費	988		988
		事務費	346,667	234,570	112,097
		福利厚生費	7,260	7,260	
		印刷製本費	77,916		77,916
		修繕費	11,000		11,000
		通信運搬費	63,828	69,845	△6,017
		広報費		55,000	△55,000
		業務委託費	102,828	57,600	45,228
		手数料		330	△330
		保守料	31,386	22,688	8,698
		渉外費	52,449	21,847	30,602
		減価償却費	30,250	30,250	
		減価償却費	30,250	30,250	
		サービス活動費用計(2)	4,719,143	4,973,644	△254,501
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		△4,657,443	△4,951,944	294,501
サービス活動外増減の部	収益	その他のサービス活動外収益	6,700	1,900	4,800
		雑収益	6,700	1,900	4,800
		サービス活動外収益計(4)	6,700	1,900	4,800
	費用				
		サービス活動外費用計(5)			
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		6,700	1,900	4,800
経常増減差額(7)=(3)+(6)			△4,650,743	△4,950,044	299,301
特別増	収益	事業区分間繰入金収益	4,806,306	4,809,514	△3,208
		事業区分間繰入金収益	4,806,306	4,809,514	△3,208
		特別収益計(8)	4,806,306	4,809,514	△3,208

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

宅幼老所玄海園　拠点区分事業活動計算書

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

勘　定　科　目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
減の部	費用				
		特別費用計(9)			
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		4,806,306	4,809,514	△3,208
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			155,563	△140,530	296,093
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		△452,084	△311,554	△140,530
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		△296,521	△452,084	155,563
	基本金取崩額(14)				
	その他の積立金取崩額(15)				
	その他の積立金積立額(16)				
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		△296,521	△452,084	155,563

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

宅幼老所玄海園　拠点区分貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

（単位：円）

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
固定資産	57,980	88,230	△30,250	流動負債	354,501	540,314	△185,813
その他の固定資産	57,980	88,230	△30,250	事業未払金	13,570	4,562	9,008
器具及び備品	57,980	88,230	△30,250	未払費用	228,755	246,725	△17,970
				賞与引当金	112,176	289,027	△176,851
				負債の部合計	354,501	540,314	△185,813
				純資産の部			
				次期繰越活動増減差額	△296,521	△452,084	155,563
				次期繰越活動増減差額	△296,521	△452,084	155,563
				（うち当期活動増減差額）	155,563	△140,530	296,093
				純資産の部合計	△296,521	△452,084	155,563
資産の部合計	57,980	88,230	△30,250	負債及び純資産の部合計	57,980	88,230	△30,250

別紙２

計算書類に対する注記

「宅幼老所玄海園」拠点区分用

１．重要な会計方針

⑴ 有価証券の評価基準及び評価方法

・満期保有目的の債券等－償却原価法

・上記以外の有価証券で時価のあるもの－決算日の市場価格に基づく時価法

⑵ 固定資産の減価償却の方法

・建物、構築物、車輌運搬具、器具及び備品

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以降に取得したものについては定額法

・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引－自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同じ

所有権移転外ファイナンス・リース取引－リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法

⑶ 引当金の計上基準

・退職給付引当金－期末要支給額による算定

・賞与引当金－職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上

・徴収不能引当金－個別評価をする金銭債権について、債権金額から回収見込額を控除した金額を計上

個別評価をする金銭債権以外の金銭債権について、債権金額に過去3年間の徴収不能実績率を乗じた金額を計上

⑷消費税等の会計処理

・税込方式

２．重要な会計方針の変更

該当なし

３．採用する退職給付制度

・独自の退職金規程による。

４．拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

⑴宅幼老所玄海園拠点計算書類（第一号の四様式、第二号の四様式、第三号の四様式）

⑵ 拠点区分事業活動明細書（会計基準別紙３(⑪)）

サービス区分が１つの拠点区分であるため省略している。

⑶ 拠点区分資金収支明細書（会計基準別紙３(⑩)）は省略している。

５．基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。
　該当なし

６．基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩
該当なし

７．担保に供している資産
担保に供されている資産は以下のとおりである。
該当なし
担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。
該当なし

８．固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。
（単位：円）

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具及び備品	121,000	63,020	57,980
合　　計	121,000	63,020	57,980

９．債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。
　該当なし

１０．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。
　該当なし

１１．重要な後発事象
該当なし

１２．その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

屋根貸事業 拠点区分資金収支計算書

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入	その他の事業収入	312,000	312,000		
		その他の事業収入	312,000	312,000		
		事業活動収入計(1)	312,000	312,000		
	支出					
		事業活動支出計(2)				
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		312,000	312,000		
施設整備等による収支	収入					
		施設整備等収入計(4)				
	支出					
		施設整備等支出計(5)				
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)					
その他の活動による収支	収入					
		その他の活動収入計(7)				
	支出	事業区分間繰入金支出	312,000	312,000		
		事業区分間繰入金支出	312,000	312,000		
		その他の活動支出計(8)	312,000	312,000		
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△312,000	△312,000		
予備費支出(10)				—		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)						

前期末支払資金残高(12)				
当期末支払資金残高(11)+(12)				

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

屋根貸事業 拠点区分事業活動計算書

（自）令和 4年 4月 1日（至）令和 5年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	その他の事業収益	312,000	312,000	
		その他の事業収益	312,000	312,000	
		サービス活動収益計(1)	312,000	312,000	
	費用				
		サービス活動費用計(2)			
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		312,000	312,000	
サービス活動外増減の部	収益				
		サービス活動外収益計(4)			
	費用				
		サービス活動外費用計(5)			
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)				
経常増減差額(7)=(3)+(6)			312,000	312,000	
特別増減の部	収益				
		特別収益計(8)			
	費用	事業区分間繰入金費用	312,000	312,000	
		事業区分間繰入金費用	312,000	312,000	
		特別費用計(9)	312,000	312,000	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		△312,000	△312,000	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)					
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)				
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)				
	基本金取崩額(14)				
	その他の積立金取崩額(15)				
	その他の積立金積立額(16)				
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)				

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

屋根貸事業 拠点区分貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

（単位：円）

資　産　の　部				負　債　の　部			
	当年度末	前年度末	増　減		当年度末	前年度末	増　減
				負債の部合計			
				純　資　産　の　部			
				純資産の部合計			
資産の部合計				負債及び純資産の部合計			

別紙２

計算書類に対する注記

「屋根貸事業」拠点区分用

１．重要な会計方針

⑴ 有価証券の評価基準及び評価方法

・満期保有目的の債券等－償却原価法

・上記以外の有価証券で時価のあるもの－決算日の市場価格に基づく時価法

⑵ 固定資産の減価償却の方法

・建物、構築物、車輌運搬具、器具及び備品

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以降に取得したものについては定額法

・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引－自己所有の固定資産に適用する減価償却法と同じ

所有権移転外ファイナンス・リース取引－リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法

⑶ 引当金の計上基準

・退職給付引当金－期末要支給額による算定

・賞与引当金－職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上

・徴収不能引当金－個別評価をする金銭債権について、債権金額から回収見込額を控除した金額を計上

個別評価をする金銭債権以外の金銭債権について、債権金額に過去3年間の徴収不能実績率を乗じた金額を計上

⑷ 消費税等の会計処理

・税込方式

２．重要な会計方針の変更

該当なし

３．採用する退職給付制度

・独自の退職金規程による。

４．拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

⑴ 屋根貸事業拠点計算書類（第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式）

⑵ 拠点区分事業活動明細書（会計基準別紙３(⑪)）

・サービス区分が1つの拠点区分であるため、省略している。

⑶ 拠点区分資金収支明細書（会計基準別紙３(⑩)）は省略している。

５．基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。
　　該当なし

６．基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
　　該当なし

７．担保に供している資産
担保に供されている資産は以下のとおりである。
該当なし

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。
該当なし

８．有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。
　　該当なし

９．債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。
　　該当なし

１０．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。
　　該当なし

１１．重要な後発事象
　　該当なし

１２．その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び
純資産の状態を明らかにするために必要な事項
　　該当なし